

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和02年度 対象年月： 令和 3年 3月
 会計： 一般会計
 局： 県土整備局
 所属： 県土整備局砂防海岸課（直通 045-210-6505）
 （令和4年度～：県土整備局河港課）
 公会計事業： 海岸費

1 主な事業内容

・海岸保全施設などを整備する。
 ・砂防林の保護育成を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	H30決算	R01決算	R02決算	H30-R01増減率	R01-R02増減率
経常費用	2,256,971	2,537,301	2,634,626	12.4%	3.8%
人件費	166,138	166,447	163,239	0.2%	△1.9%
物件費等 ※	1,959,372	1,852,858	1,994,798	△5.4%	7.7%
物件費	374,571	357,179	564,952	△4.6%	58.2%
維持補修費	550,118	467,517	639,891	△15.0%	36.9%
減価償却費	1,034,683	1,028,162	789,955	△0.6%	△23.2%
移転費用 ※	97,784	488,178	452,502	399.2%	△7.3%
補助金等	97,334	488,178	452,465	401.5%	△7.3%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	45,977	44,839	21,545	△2.5%	△52.0%
使用料・手数料	45,977	44,839	13,547	△2.5%	△69.8%
その他	-	-	7,998	-	皆増
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 2,210,994	△ 2,492,462	△ 2,613,082	△12.7%	△4.8%
臨時損失	1,793	-	107,408	皆減	皆増
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 2,212,787	△ 2,492,462	△ 2,720,490	△12.6%	△9.1%
財源	200,964	213,344	458,656	6.2%	115.0%
税収等	60,855	60,840	59,388	0.0%	△2.4%
国等補助金	140,108	152,503	399,268	8.8%	161.8%
本年度差額	△ 2,011,823	△ 2,279,118	△ 2,261,834	△13.3%	0.8%
一般財源充当調整額	1,295,762	1,212,014	1,516,137	△6.5%	25.1%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R01決算	R02決算	増減率	科目	R01決算	R02決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	40,052,082	39,510,062	△1.4%	固定負債	5,218,993	5,871,105	12.5%
有形固定資産	40,051,950	39,509,833	△1.4%	県債	5,124,719	5,784,199	12.9%
事業用資産	250,548	250,548	0.0%	長期未払金	-	-	-
土地	250,548	250,548	0.0%	退職手当引当金	94,274	86,906	△7.8%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	1,058,330	621,465	△41.3%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	1,046,825	609,900	△41.7%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	11,505	11,566	0.5%
インフラ資産	39,795,463	39,255,373	△1.4%	預り金	-	-	-
土地	28,044,571	28,044,571	0.0%	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	40,640,116	40,820,393	0.4%				
工作物減価償却累計額	△ 29,768,945	△ 30,537,029	2.6%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	879,720	927,438	5.4%				
物品	5,938	3,912	△34.1%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	132	229	72.5%	負債合計	6,277,322	6,492,570	3.4%
流動資産	96	7,584	7,795.6%	純資産合計	33,774,856	33,025,075	△2.2%
資産合計	40,052,178	39,517,645	△1.3%	負債及び純資産合計	40,052,178	39,517,645	△1.3%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R01-R02の比較)は、維持補修費が172.4百万円(36.9%)増加しています。要因としては、海岸保全施設の長寿命化対策に着手したためです。また、経常収益のその他が皆増となっているのは、葉山町との受託事業(護岸改良工事等)の着手により負担金が発生したためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R02決算の内訳は、土地が283.0億円で、資産の71.6%を占めています。そのほか、固定資産には、工作物が102.8億円、建設仮勘定は9.3億円が計上されています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R02決算の内訳は、県債が63.9億円で98.5%、退職手当引当金が0.9億円で1.3%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R02決算では、資産合計395.24億円から負債合計64.9億円を差し引いた330.3億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は83.6%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R01-R02の比較)は、建設仮勘定が0.5億円(5.4%)増加しています。要因としては、高潮対策事業等を実施したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。